

## 仕様書

### 1. 業務名称

和泉市久保惣記念美術館リニューアル基本計画策定業務

### 2. 目的

和泉市久保惣記念美術館運営ビジョン及び【別紙１】和泉市久保惣記念美術館リニューアル基本構想に基づき、和泉市久保惣記念美術館（以下「美術館」という。）の展示室、収蔵庫、設備機器類の更新、多目的室の増築をはじめ、美術館リニューアル工事の推進に向けて必要となる基本計画を策定するため、美術館の各種現況調査及び施設改修計画策定を目的とします。

<参考>

美術館運営ビジョン（和泉市HP参照）

<https://www.city.osaka-izumi.lg.jp/kakukano/syougaiibu/kubosoukinen/oshirase/21701.html>

### 3. 履行場所

【別紙２】美術館平面図に基づく ※大阪府和泉市内田町三丁目地内

### 4. 履行期間

契約締結日から令和８年９月３０日まで

### 5. 業務内容

次の（１）～（３）の業務を履行してください。本業務は業務内容の項目ごとの最低限必要な要件を定めています。なお、本仕様書に明記していない業務であっても、業務遂行上当然実施すべき業務については、受注者の責任において実施してください。

#### （１）現況調査業務

- ①敷地測量調査：現況平面（マンホール、樹木を含む）、縦横断測量（@10m）
- ②現地調査：建築計画を立案するにあたって必要な調査、老朽度・劣化度調査を含む
- ③法令調査：法適合状況の確認（施設整備に係る部分のみ）
- ④アスベスト使用状況調査：既存図から該当部位の洗い出し（スクリーニング）のみ

#### （２）基本計画策定業務

本業務で策定する基本計画（案）は主に事業予算別や事業期間別に複数案を検討し、発注者が容易に比較評価できるよう、成果品として複数案を発注者に提出してください。

- ①建築計画検討：増改修計画プランの企画立案など
- ②設備計画検討：設備機器更新の要否検討、環境配慮など
- ③施工計画検討：美術館運営を継続しながらの工事手順検討など
- ④事業計画検討：事業予算や期間の検討など
- ⑤展示計画検討：博物館等の展示施設にて展示計画・設計・制作などに携わったことのある学芸員資格を有している者が発注者等にヒアリングして、展示スペースの活用方法（美術品の各種分野を想定した展覧会やデジタルアート等）や環境整備（照明、展示ケース等）の検討など

### (3) 打合せ会議等

本業務を適切かつ円滑に実施するため、適宜、発注者と打合せを行ってください。また、発注者が主催する会議等（関係者への各種調整が目的）への参加及び資料の作成等の支援を行ってください。なお、会議に際しては必要に応じて会議録を作成してください。

## 6. 業務実施体制

本業務を迅速かつ的確に履行するため、以下の条件で業務体制を整えてください。

### (1) 管理技術者

進捗管理及び発注者との連絡調整を行ってください。3か月以上の雇用関係がある一級建築士を1名配置してください。

### (2) 建築主任技術者

建築分野の主たる担当とし、関係者間の連絡調整を行ってください。3か月以上の雇用関係がある一級建築士を1名以上配置してください。

### (3) 設備主任技術者（電気設備・機械設備）

設備分野の主たる担当とし、設備設計一級建築士または建築設備士を1名以上配置してください。

### (4) 各担当技術者（意匠・構造・電気設備・機械設備）

上記（2）（3）から1名以上の技術員を配置してください。

但し、業務を履行する上で支障がない場合に限り主任技術者と兼務することができます。

## 7. 成果品

発注者と協議のうえで、以下の成果品（紙媒体・電子媒体※USBメモリー2本に格納）をそれぞれ指定期日までに納入してください。電子媒体は発注者が容易に編集できるようMicrosoft Officeとして、WEB閲覧用としてPDF及びJPG等も含めてください。

### (1) 成果品一覧

- ①敷地測量調査報告書×2部（A4版ファイル綴じ※背表紙等含む）
- ②現地調査報告書×2部（A4版ファイル綴じ※背表紙等含む）
- ③法令調査報告書×2部（A4版ファイル綴じ※背表紙等含む）
- ④アスベスト調査報告書×2部（A4版ファイル綴じ※背表紙等含む）
- ⑤基本計画書×2部（A4版簡易製本※背表紙等含む）
- ⑥基本計画概要版×100部（A3版2つ折り見開き）
- ⑦その他必要な資料×適宜
- ⑧打合せ記録×2部（A4版ファイル綴じ※背表紙等含む）

### (2) 納入期日

成果品一覧は次の期日までに納入してください。なお、素案と原案の内容については、業務履行の進捗状況等を踏まえ発注者と協議のうえで決定します。

- ①成果品一覧の素案：令和8年5月31日まで
- ②成果品一覧の原案：令和8年9月30日まで

(3) 成果品等の著作権について

- ①本成果品の著作権（著作権法第27条及び第28条に定める権利を含む）は、当該成果品の引き渡し時に発注者に全て帰属させてください。また、受注者は発注者の許可なく使用、複製及び流用しないでください。
- ②受注者は本成果品について、発注者及び受注者が指定する第三者に対して、著作権人格権を行使しないでください。

8. その他特記事項について

- (1) 受注者は、業務の詳細、日程の管理等について発注者と十分な打ち合わせを行うとともに、業務遂行中も必要に応じて発注者と美術館等で打ち合わせを行ってください。
- (2) 受注者は本業務の全部を第三者に委託し、又は請け負わせてはいけません。また、本業務の一部を第三者に委託し、又は請け負わせようとする場合は、あらかじめ、書面にて発注者の承諾を得てください。
- (3) 業務完了後、明らかに受注者の責めに帰すべき事由による成果品の瑕疵が発見された場合は、発注者の指示により、受注者の負担において、これを是正してください。
- (4) 個人情報については、「和泉市個人情報保護条例」の規定に従い、適正に対応してください。
- (5) 本仕様書について定めのない事項、疑義が生じた場合、又は、本業務履行上必要な基本事項に変更の必要が認められた場合は、発注者と協議のうえで決定します。